

## 令和5年度 福井県立藤島高等学校スクール・ポリシー

### スクール・ミッション【使命】

希望ある未来社会を切り開くため、社会の課題を自ら進んで見出し、粘り強く真理探究を推し進め、課題解決を図ることができる「研究力」と、様々な知識・経験を結びつけ、多様な視点を往還しつつ問題構造を俯瞰的に捉えることのできる「厚みのある教養」とを併せ持ち、さらに未来社会での新たな価値を見出し、希望ある展望を他者と分かち合いながら意思決定や合意形成をリードしていくことのできる「創造力」を備えた人材の育成を目指す。

### 教育信条

- 1 真理と正義を愛する
- 2 自主と責任を重んずる
- 3 敬愛と協同を尊ぶ

### グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

豊かな教養と感性を備え、深く考え、未来社会をデザインする人間を育成する。

### カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

#### 【主体的な学び】

幅広い学問に触れた上で学びを深められるように、多様な教科・科目の履修を実現する。主体的な学びを支援するために、生徒の自主的な学習時間・活動時間を確保する。

#### 【探究と教養】

自らが課題を発見し探究する学校設定科目「研究Ⅰ・Ⅱ」を1・2年次に設定し、自発的に「探究」する活動を重視する。さらに、3年次に深く考える力と幅広い教養をつなぐ「研究Ⅲ」を設定し、未来社会のあり方を考え、自分なりの世界観・人間観・倫理観・科学観などに高めるための活動を行う。「教養」を「断片的な知識・経験をつなぎ、高校で習得する知の全体像を俯瞰的に把握する力」と定義し、教養を育てる教科横断的な視点を重視した活動を行う。

#### 【開かれた学校】

校外の諸機関と連携し、大学での学問や進路につながるより高度な専門的プログラムを設定する。学校設定教科「研究」・進路関係行事・その他の課外活動において、大学・研究機関・企業・同窓会から協力を得るための「藤島プラットフォーム」を整備・活用する。

#### 【地球感覚と言語能力】

地球的規模の問題群に取り組むために必要な地球感覚とコミュニケーション能力を育成する。